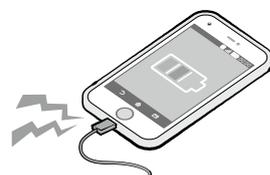


くらしのちえ

発行 東京都台東区東上野 4-5-6 台東区役所区民部くらしの相談課 TEL 03-5246-1144

モバイルバッテリーの 火災事故を防ぎましょう!

外出先でも充電できるように、スマホやタブレットの予備の電源の『モバイルバッテリー*』を持ち歩いている方も多いと思いますが、「発熱によりやけどを負った」「発火した」などの事故が起きています。



※モバイルバッテリーとは

持ち運びができるバッテリーで、USB タイプの汎用端子等により、充電や電量供給を行うことができる。

繰り返し充電ができる電池が内蔵されており、その多くはリチウム蓄電池が使われている。

事例①

電車に乗っていたら、カバンに入れていたスマートフォンのモバイルバッテリーから突然煙が出た。慌てて電車から降りてホームでモバイルバッテリーを投げ出した。駅員が消火したのでけがはなかったが、カバンが焦げた。

事例②

ベッドでスマートフォン用のモバイルバッテリーを充電していると、バッテリーが熱くなり、本体が膨らみだした。すぐに電源を抜いたが手にやけどを負った。バッテリーは最近ネットで購入したものだが、極端に低価格の商品だった。



リチウム蓄電池等の火災件数

東京消防庁管内において令和5年度のリチウム蓄電池搭載製品から出火した火災は過去最多の**167件**で中でも最も多かったのは、モバイルバッテリーからの出火でした。

東京消防庁 HP より

発火せず煙が出ただけ、焦げ跡が残っただけであっても消防庁に通報しましょう。

持ち運び中の注意点

1. 製品本体に強い衝撃や圧力を加えない、高温の環境に放置しないようにしましょう

内蔵電池が変形・破損すると発煙・発火につながります。「落としてしまった」「炎天下の車内に置き忘れた」などの場合は特に注意してください。



2. 水濡れに注意しましょう

モバイルバッテリーに使用されているリチウム蓄電池は水と相性が悪く、濡らしたり水没させたりすると、放置しているだけで発火、出火に至る可能性があります。

3. 公共交通機関への持ち込み規則を確認しましょう

飛行機では見えない場所で発火する恐れがあるため、大半の航空会社は、受託手荷物としての預け入れを禁止しています。

処分する際の注意点

⚠ 使用済みモバイルバッテリーは リサイクルに出しましょう

燃やすごみとして
捨てないで！



誤って家庭ごみ（燃やすごみ、プラスチック等）として排出され、清掃車内で押しつぶされて発火する火災事故が多発しています。

★使用済みバッテリーは下記の場所に持参してリサイクルしましょう。

- モバイルバッテリー製造メーカーや販売業者
- 一般社団法人 JBRC（会員企業の小型充電式電池の回収リサイクルを推進しています）
回収協力店（家電量販店、ホームセンターなど）を検索することができます

https://www.jbrc.com/general/recycle_kensaku/



リチウムイオン電池の
リサイクルマーク

★やむを得ず処分する場合は製造メーカーまたは販売店に問い合わせてください。

モバイルバッテリーは、原則 **台東区では収集ができません！**

※製造メーカーや販売店、JBRC 回収協力店等で回収対象外の場合は、二次元コードから区公式ホームページを参照いただくか、台東清掃事務所へご相談ください。

※処分する際は金属端子部（+極、-極部分）をビニールテープ等で覆って、絶縁しましょう。



区公式 HP

消費者へのアドバイス

非純正バッテリーの使用は避け、正しい使用方法を守りましょう。

台東区消費生活センター

相談専用電話

03-5246-1133

受付時間

月～金 午前9時～午後4時まで

いいみみ